

白石城下
史跡処マップ

白石嘶の
考子堂

至文森

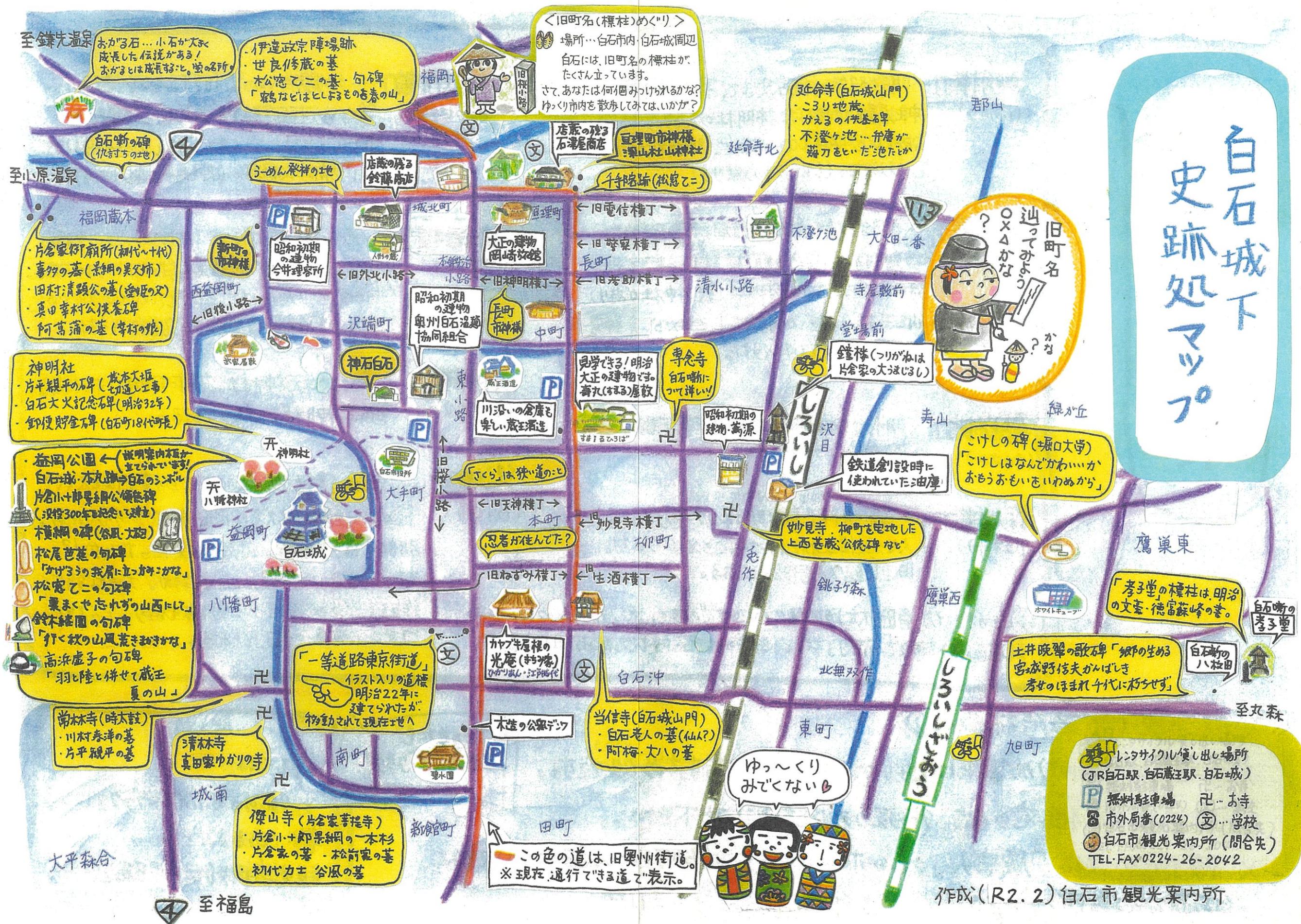
「孝子堂」の標柱は、明治
末・徳富蘆峰の書。

白石斎の
ハクジヤ

レンタサイクルの貸し出し場所
JR白石駅、白石藏王駅、白石城

■ 無料駐車場 午...お寺
■ 市外局番(0224) ④...学校
■ 白石市観光案内所(問合先)
TEL・FAX 0224-26-2042

作成(R2.2)白石市観光案内所



横丁の由来

神明横丁 … 明治32年の白石大火まで、長袋・神明社の
(しんめい) 神主屋敷があった。神明社のおまつりの際、
おみこしを安置していたので、神明社仮宮
といわれた。(5月3日の春祭り)

電信横丁 … 明治17年、白石電信局があつた為に
(でんしん) こう呼ばれたが、その前は「猿曳横丁」と
言っていた。このあたりに、日吉神社があり
「山王様」の使いが猿だったことから、神宮
が猿を飼っていたそうだ。

警察横丁 … 明治18年へ昭和35年に警察署が
(けいさつ) あつたから、こう呼ばれた。

彦助横丁 … 豪商の阿子島彦助さんか、長屋を作つて
(ひこすけ) 人々を住ませたから、この名がついた。
旧国道113号沿いである。

○この他にも、番匠(大工)が住んでいたので「番町」や、有志の人々により
新道を作ったので「有志丁」など、独特の地名・呼び名がありました。

妙見寺横丁 … 妙見寺への門前町として、栄えた。
(みょうけんじ) 今でいう区画整理事業をして柳町を
開いたという。この時に無くした分の田んぼ
を、小原・小久保平の開墾で補ったそうだ。

生酒横丁 … 今のふれあいプラザあたりに、造り酒屋
(いきざき) があり、その名が「生酒屋」だったから付いた名。
「生酒」という屋名は、「美酒でいきいきしている」
からと、伊達家より載った名前だそうだ。

天神横丁 … 昔、ここに天神様があつたために付いた名。
(てんじん) 今は、神明社に移してある。

鼠横丁 … 今では想像できないが、この横丁は狭くて
(ねずみ) 薄暗い通路でネズミが出しあつたからついた名。
別説では、片倉家の忍者屋敷だったとか!?
また、幕末にここに住んでいた男が、大きな羽を作つて、空を飛ぼうとした話もあり、とっても
ロマンのある横丁である。

《マップを見て下さる皆様へ》

※ 私達(観光案内所)が、実際に辿つてみつけた、おすすめ處です。

※ 建造物は、個人宅の為、外観のみをお楽しみ下さい。

※ 横丁については、「蔵富人」さんのホームページを、旧町名、史跡については、
白石商工会議所青年部「見て歩き白石」を参考にしました。

この他にも
まだあります!

詳しくは…
「史跡のまちガイドブック」に
書いてあるよ!
観光案内所にて販売。